

## 北海道エネルギー懇話会講演会

北海道エネルギー懇話会は、情報と意見の交換を行う人的交流の場の提供を目的に活動しており、日本エネルギー学会北海道支部とも密な協力関係を築き、これまで日本学術振興会「石炭・炭素資源利用技術第148委員会」と合同で研究会・見学会などを開催してきました。この度、同懇話会では、我国のエネルギー政策と今後のエネルギー関連技術のあり方について話し合う講演会を企画しました。この会を通じ、皆様の更なる発展に繋がれば幸いです。多数の御参加を心より御待ちしております。

- 日時:2017年10月27日(金) 15:00~17:00
- 場所:札幌エルプラザ2F環境研修室(札幌市北区北8条西3丁目)
- 主催:北海道エネルギー懇話会
- 共催:日本エネルギー学会北海道支部
- 協賛:日本鉄鋼協会環境・エネルギー・社会工学部会グリーンエネルギーフォーラム  
北海道大学大学院工学研究院附属エネルギー・マテリアル融合領域研究センター
- 定員:50名
- 講演題目:「2050年に向けた我が国のエネルギー技術開発」

産業技術総合研究所 企画本部産業技術総括調査官  
鷹觜利公  
(兼務:同所 創エネルギー研究部門 研究グループ付  
北海道大学 客員教授)

平成27年11月のCOP21で採択されたパリ協定を受けて、内閣府では平成28年4月に「エネルギー・環境イノベーション戦略」(NESTI 2050)を取りまとめた。この戦略は、2050年頃という長期的視点に立って、世界全体で温室効果ガスの抜本的な排出削減を実現するイノベーション創出をターゲットとし、研究開発をより重点的・集中的に進めていくべき技術を特定し、それぞれの克服すべき技術課題を明らかにし、研究開発の推進体制の在り方を示すとともに、世界に向けて我が国が貢献する方策を示す戦略と位置づけられている。本講演では、我が国での現在のエネルギー利用状況と課題を整理し、上記の戦略を受けて2050年に向けて進めるべきエネルギー技術開発項目について解説する。さらに、その戦略で特定された技術の中で、今後の再生可能エネルギーの最大限の有効利用において、一つのキーテクノロジーである水素等のエネルギーキャリアに関する取組について述べる。

- 参加費:無料
- ◆参加申込要領◆

- (1)申込方法:氏名・所属・連絡先(住所、電話番号、電子メールアドレス)を明記の上、下記までE-mailにて申し込み下さい。
- (2)申込締切:2017年10月20日(金)
- (3)申込先・問合せ先:〒060-8628 札幌市北区北13条西8丁目  
北海道大学大学院附属エネルギー・マテリアル融合領域研究センター  
日本エネルギー学会北海道支部事務局(担当:古田香織・坪内直人)  
E-mail: kaorifuruta@eng.hokudai.ac.jp TEL:011-706-6850